

基金名称	東北大学特定基金 多元物質科学研究所「未来につなぐ“モノ”づくり基金」		
ご寄附の方法	個人	・郵便振替（同封の払込取扱票をご利用ください） ・クレジットカード決済、コンビニ決済、銀行振込ほか （東北大学基金ウェブサイトからお手続きください）	
	法人・団体	・お申込書をお送りいたしますので、東北大学基金事務局までご連絡ください。	
税制上の優遇措置	個人	・税務署への確定申告により、税制上の優遇措置を受けることができます。	
	法人・団体	・東北大学へのご寄附は、法人税の申告の際に、全額を損金に算入することができます。	



東北大学基金 多元研

寄附者のみなさまのご厚意に対し感謝の意を込め、特典をご用意しています。

多元物質科学研究所からの特典

- 多元物質科学研究所ウェブサイトにお名前を掲載（ご希望の方のみ）
- 多元物質科学研究所発行の出版物の送付
- 多元物質科学研究所に関連する行事等のご案内・ご招待
- 寄附金の金額に応じて、多元研25周年記念グッズをお送りいたします。

東北大学基金からの特典

- 芳名の掲載
東北大学基金WEBサイト「寄附者芳名帳」等にお名前を掲載いたします。
※「お名前の公表を希望しない」旨のご連絡をいただいた方については、掲載いたしません。
- 東北大学オリジナル返礼品を謹呈
1,000円以上のご寄附を頂いた個人の方を対象に、「選べる返礼品」をご用意しております。
ご寄附のお申込みの際に、お好きな返礼品をお選び頂けます。
- 賞および記念プレートの贈呈
ご寄附の総額に応じて賞を贈呈いたします。

功績賞以上の賞を受けられた寄附者さまへの特典

- ・ 寄附者顕彰銘板への芳名の掲載
東北大学片平キャンパス内エクステンション教育研究棟に設置している
「東北大学基金寄附者顕彰銘板」に掲載
- ・ 「感謝のつどい」へのご招待
総長をはじめとした本学関係者との交流・意見交換を目的とした
「東北大学基金感謝のつどい」へご招待いたします。
- ・ 東北大学校友会プレミアム会員としての特典
広報誌の送付、大学主催のイベントへご招待いたします。

種別	個人	法人・団体
栄誉功労賞	3,000万円以上	1億円以上
特別功労賞	1,000万円以上	5,000万円以上
功 労 賞	100万円以上	1,000万円以上
特別功績賞	50万円以上	500万円以上
功 績 賞	10万円以上	100万円以上

東北大学多元物質科学研究所 総務課総務係
〒980-8577 仙台市青葉区片平2丁目1番1号
TEL：022-217-5204
Email：tagen-soumu@grp.tohoku.ac.jp
<https://www2.tagen.tohoku.ac.jp/donation/>



東北大学基金事務局（東北大学 総務企画部）
〒980-8577 仙台市青葉区片平2丁目1番1号
TEL：022-217-5058・5905
Email：kikin@grp.tohoku.ac.jp
<https://www.kikin.tohoku.ac.jp/>



東北大学 多元物質科学研究所は 創立25周年を迎えました

The Future Starts Here



未来につなぐ“モノ”づくり基金
へのご協力をお願い

東北大学基金
Tohoku University Fund



創立25周年を迎えて

エネルギー、環境、医療、食糧、情報。これからの社会を支える多くの革新は、まだ見ぬ「物質」と「材料」から生まれます。

東北大学多元物質科学研究所（多元研）は、2001年の設立以来、異なる分野の知を融合し、既成概念の転換を目指す挑戦的な研究を通して、社会課題の解決につながる成果を生み出してきました。また、国内外の研究機関や民間企業との連携を積極的に進め、国際的研究拠点となるべく歩みを重ねてきました。

そして2026年、多元研は創立25周年という大きな節目を迎えます。

今、社会は大きな転換期にあります。持続可能なエネルギーや資源利用の実現、健康な暮らしや安全な社会の構築、食糧問題への対応、そして高度情報社会を支える次世代半導体や情報技術に対する社会的要請の高まり。これらの課題を解決する鍵の一つが、新たな「物質」と「材料」の創出にあり、それを支える分析計測技術もまた重要な役割を担っています。

東北大学が「国際卓越研究大学」に認定されたことを受け、多元研では海外の第一線研究者による「ブランチラボ」を核とした、異分野融合による新たな研究を本格的に展開しています。また、放射光施設「ナノテラス」や先端電子顕微鏡を擁する「東北先端顕微鏡センター」などの研究基盤を活かし、世界最高水準の研究環境の構築を進めています。

しかし、未来を切り拓く研究を支える上で、最も大切なのは「人」です。新たな研究分野の創出に挑む若手研究者。分野を越えて協働する学生たち。世界に羽ばたき、未来の科学技術を担う次世代の人材。その挑戦と成長を支えることこそ、多元研が未来に向けて果たすべき重要な使命であると考えています。

本基金は、地域・国際連携や異分野融合研究の推進を通じて、未来の科学技術を切り拓く若手研究者の挑戦と成長を、皆様と共に支えていきたいという思いから設立いたしました。

2050年に向けた次の25年を担う物質科学の研究と人材を育てるために。多元物質科学研究所の挑戦に、ぜひ皆様のお力添えを賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2026年6月

東北大学 多元物質科学研究所長 福山博之



基金の主な使途

本基金は、社会の多様な要望に応えることができるよう、社会が必要とする有能な人材を未来に向けて、社会と共同で育成する活動を支援しています。本年度は、若手研究者の奨励を目的とした支援制度の創設を予定しています。

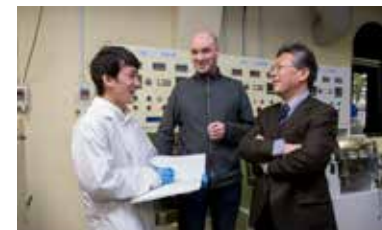
■ 地域連携

魅力あるイベントの企画や新たなプログラムの開発等により、地域社会との「知の交流」を深め、社会教育実践の取り組みを行います。地域の方々の交流の拠点、健やかな触れ合い・育みの場を意識した環境整備を行います。



■ 国際連携

国際共同研究・国際交流の推進とともに、学生の修学支援・奨学金制度、若手研究者への奨励事業等の支援を強化し、「グローバルな見識」を高め、国際的に活躍する若手研究者の育成を行います。



■ 産学官連携

産業界・他大学・官公庁・研究機関との「連携・共同」を深め、多様な研究力を引き出すための研究環境の整備を行い、次世代に活躍する研究者及び技術者の育成を行います。



■ 社会連携による先進的事業の推進

社会との連携・共同により推進する、世界最高の研究拠点形成に通じる革新的事業や本研究所の特色を生かした事業等を通じて、「研究力」を高め、国際的に活躍する卓越した研究者及び技術者の育成を行います。

